

Ⅱ. 中心市街地の活性化について（問 5～問 6）

豊橋市では、「まちの顔」である豊橋駅周辺の中心市街地が「元気で明るいにぎわいのあるまち」となるよう、こども未来館（ここにこ）、穂の国とよはし芸術劇場（プラット）の整備や、にぎわい創出のための歩行者天国の開催、中心市街地にある店舗の情報発信など様々な取組みを行っております。

中心市街地の活性化の状況を把握するため、皆様のご意見をお聞きします。

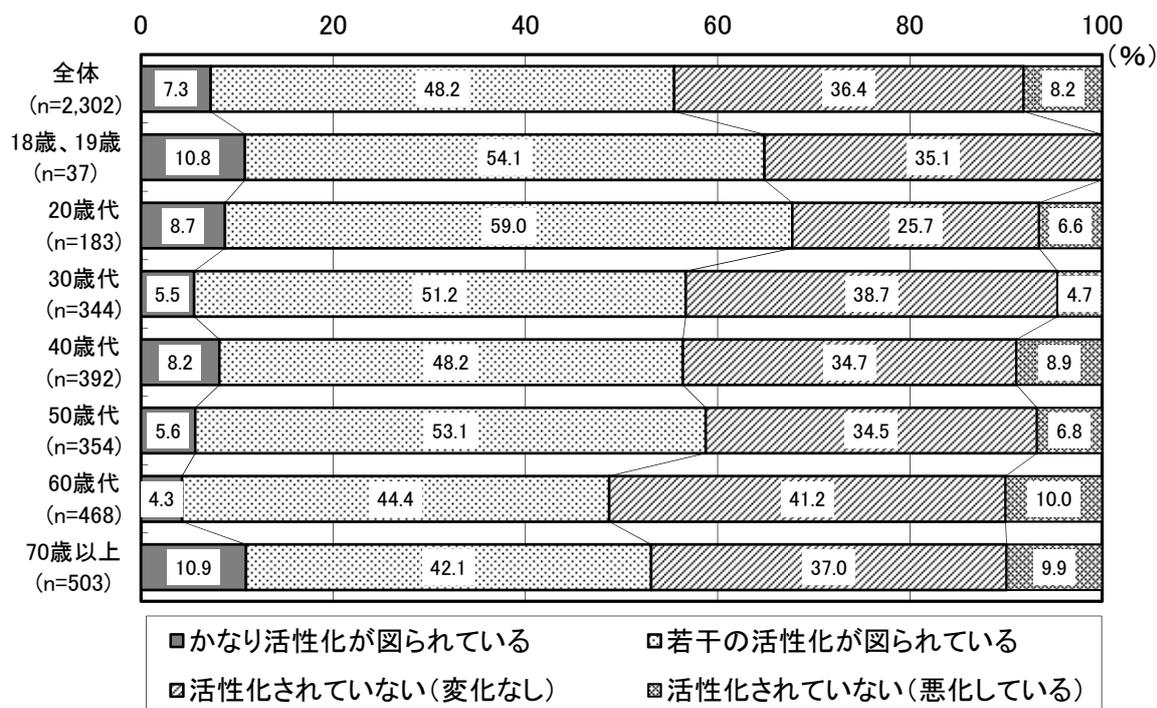
【問 5】あなたは、現在の中心市街地は上記の取組み以前と比べ活性化が図られていると思いますか。（n=2,302）

（1）全体的傾向

「かなり活性化が図られている」と「若干の活性化が図られている」を合わせた「活性化が図られている」と感じる人の割合が約 56%、「活性化されていない（変化なし）」と「活性化されていない（悪化している）」を合わせた「活性化されていない」と感じる人の割合が約 45%となっている。

（2）年代別にみた特性

18 歳、19 歳および 20 歳代では、「かなり活性化が図られている」と「若干の活性化が図られている」を合わせた「活性化が図られている」と感じる人の割合が約 65%～68%と高くなっている。一方で、60 歳～70 歳以上では、「かなり活性化が図られている」と「若干の活性化が図られている」を合わせた「活性化が図られている」と感じる人の割合が約 49%～53%となっており、年代の低い方が、「活性化が図られている」と感じる人の割合が高くなっている。



【問 6】あなたは、中心市街地の飲食店・物販店にどのような印象を持っていますか。
(n=2, 297)

(1) 全体的傾向

「素敵なお店がたくさんある」と「素敵なお店がほどほどにある」と回答した人の割合が約 37%となっており、「素敵なお店が少ない」と回答した人の割合が約 56%と高くなっている。

(2) 年代別にみた特性

各年代で「素敵なお店がたくさんある」と「素敵なお店がほどほどにある」と回答した人の割合は約 28%～56%となっているが、20 歳代では他の年代に比べ「素敵なお店がたくさんある」と「素敵なお店がほどほどにある」と回答した人の割合が高くなっている。

また、40 歳代～60 歳代では、「素敵なお店が少ない」と「素敵なお店はない」と回答した人の割合が、他の年代に比べ高くなっている。

